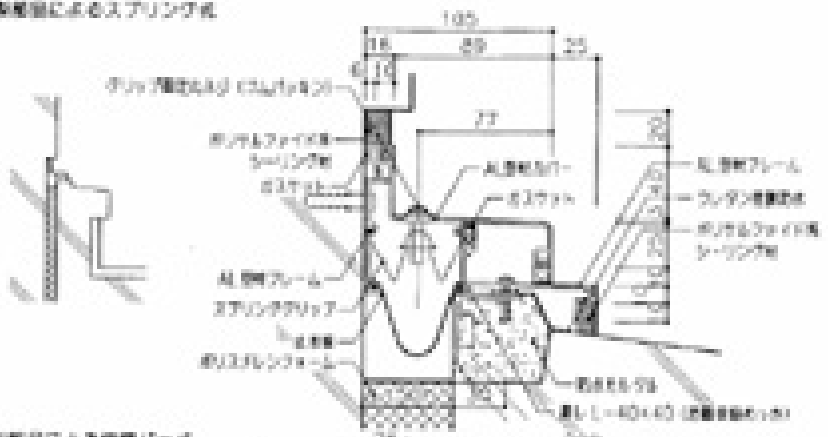
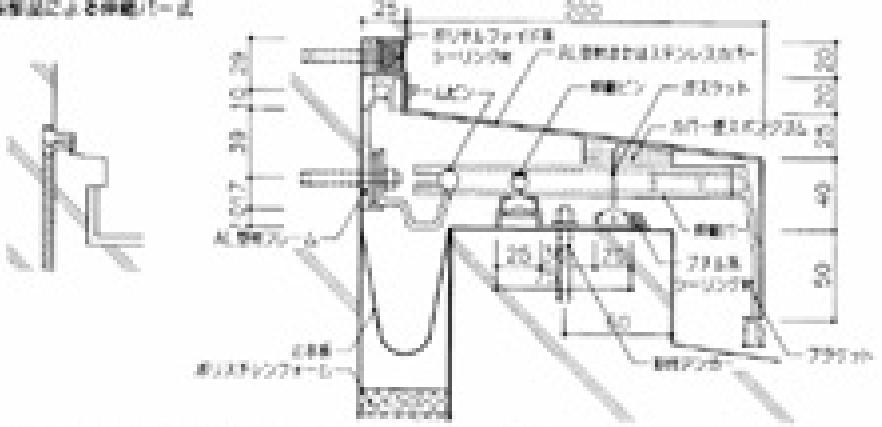
エキスパンションジョイント（4）　外壁～屋根　S=1:3

R1-GD204

1.間隔変位によるスプリング式



2.間隔変位による伸縮パターン式



□注意事項

・間隔変位は躯体変位量と仕様材変位量を複合して測定する。

・耐火性能が要求される場合は、ポリスチレンフォームを充填ロックウール等を充填する分、耐火構造の製品を用いる。

・予想以上の作用により変形し、変位量を考慮して、材料の変形や納まりを検討する。

・関連する他部位のエキスパンションジョイントとの取合いを検討する。